

令和3年度 全課共通の取組と本市の達成目標について

令和3年度は、地球温暖化対策実行計画(事務事業編)や、省エネ法の努力義務を達成するため、市役所のエネルギー使用量等について「数値設定目標」を置くとともに、数値目標を設定することが難しい項目についても、取組を特に推進する項目を当該年度の「取組推進目標」として設定しました。

【数値設定目標】

(1) 電気使用量の削減

| | | |
|----|----------------------------|--------|
| 目標 | 令和元年度比 1.8 %減 (学校施設を除く) | 目標達成 × |
| 結果 | 令和元年度比 0.4%増 (学校施設を除く) | |

電気使用量については、「令和元年度比1.8%の削減(学校施設を除く)」を目標として掲げていたところ、0.4%の増加という結果になり、残念ながら目標は達成出来ませんでした。これは、令和元年度末に新型コロナウイルスの感染拡大が始まったことから、令和元年度の下半期と比較すると、比較的安定的に事業が実施された令和3年度下半期のエネルギー使用量が増となったためです。

また、令和3年度は、安全対策の一環として、防犯街路灯の増設を行っており、これによるエネルギー使用量の微増がありました。

電気使用量の推移(単位:kWh)

電気

| (kWh) | 令和1 | 令和3 | 削減率 |
|-------------|------------|------------|-----|
| 上半期(小中学校除外) | 14,798,742 | 14,446,484 | |
| 下半期(小中学校除外) | 13,434,498 | 13,895,645 | |
| 上・下合計 | 28,233,240 | 28,342,129 | |
| 防犯街路灯(年間) | 758,421 | 763,151 | |
| 道路照明灯(年間) | 836,664 | 828,780 | |
| 合計 | 29,828,325 | 29,934,060 | |

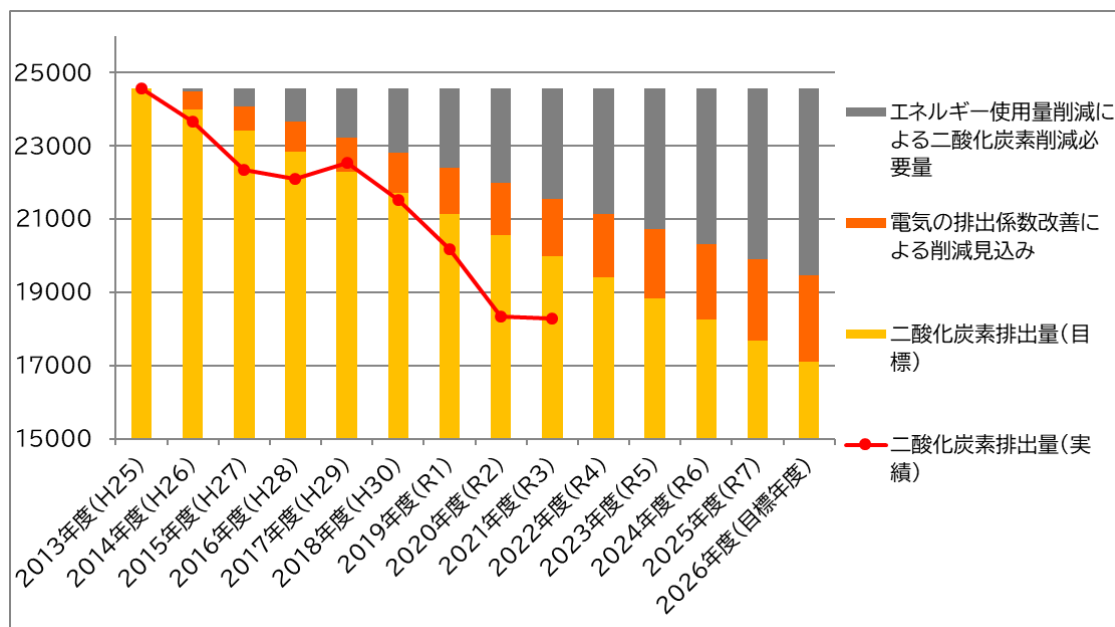
(2) エネルギーの使用に伴う CO2 排出量の削減

(2)の目標は、中長期的に目標管理をしながら、地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の目標に向けて取り組んでいくこととなります。

次のグラフが、地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の目標達成状況を示したものです。

地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の目標達成のためには、「年平均2.3%」の二酸化炭素排出削減が必要となっており、これをエコモードの「全課共通の取組と本市の達成目標」に位置付けています。

エネルギーの使用に伴う CO2 排出量(令和 4 年6月時点の最新値)



エネルギー使用量削減による二酸化炭素削減必要量の試算結果は、上記のグラフ上の灰色部分に該当します。また、市役所で使用するエネルギーの大部分を占める電力の二酸化炭素排出係数が下がることによる二酸化炭素削減必要量は、グラフのオレンジ色部分です。この2つを合わせた二酸化炭素量が、地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の目標達成に必要な削減量です。

つまり、二酸化炭素排出量の実績が、棒グラフの黄色部分の上端より少なく推移していれば、地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の目標を順調に達成しているといえます。

(3)エコドライブの推進

| | | |
|----|----------------------------|--------|
| 目標 | 燃費実績を令和2年度より向上又は令和2年度水準を維持 | 目標達成 ○ |
| 結果 | 燃費実績は令和2年度水準より向上 | |

燃料別ですと、ガソリン車の燃費実績は、令和2年度水準の維持に留まりましたが、ディーゼル車の燃費実績には数値の向上が見られました。車両の燃費実績については、庁用車の定期的な点検を行うとともに、暖気運転の抑制、不要なアイドリングストップの禁止、急加減速の抑制、不要荷物の積載をやめるなど、エコドライブを徹底することなどで燃費を向上させることができました。

燃費の推移

| | 令和2年度 | | 令和3年度 | |
|----------|---------|-----------|---------|-----------|
| | ガソリン | 軽油 | ガソリン | 軽油 |
| 走行距離(km) | 555,481 | 1,131,193 | 563,287 | 1,128,805 |
| 給油量(ℓ) | 76,793 | 263,858 | 77,643 | 253,509 |
| 燃費(km/ℓ) | 7.23 | 4.29 | 7.25 | 4.45 |

(4)ペーパーレス会議の推進

| | | |
|----|---|--------|
| 目標 | 市職員が対象の定期・定例的な会議等において、開催数の20%をペーパーレスで開催 | 目標達成 ○ |
| 結果 | 開催数の30%をペーパーレスで開催 | |

ペーパーレス会議の開催については、目標を大きく上回る結果となりました。今後も庁内会議におけるペーパーレス会議の定着を図り、不必要な紙の使用を避けることで、資源の有効利用及びコストの縮減に努めます。

ペーパーレス会議開催率

| | 令和3年度 | |
|--------------|--------|-------------|
| 会議開催数 | 2,236 | 回 回 枚 |
| ペーパーレス会議開催数 | 672 | |
| 用紙削減枚数 | 88,290 | |
| 電子決裁率(電子・併用) | 30.05% | |